

## 移動平均線とは

移動平均線（Moving Average）とは、一定期間の終値の平均を線で表したもので、トレンドの強さや方向感を判断する指標です。

## 基本の見方



左図のような場合

- 価格が移動平均線をはさんで推移
- 移動平均線がほぼ水平

→ 強弱もなく、方向感がない状態

## ゴールデンクロス、デッドクロス

以下の図のように、期間の違う移動平均線を2本表示させた場合、期間の短い移動平均線が期間の長い移動平均線を下から上に抜けることをゴールデンクロスと言います。逆に、期間の短い移動平均線が期間の長い移動平均線を上から下に抜けた場合はデッドクロスと言います。

- ◎ゴールデンクロスは上昇のサイン
- ◎デッドクロスは下降のサイン



## グランビルの法則

移動平均線を利用した売買方法にグランビルの法則があります。  
グランビルの法則は、4つの買いポイントと4つの売りポイントを示しています。

### 4つの買いポイント

- ① 移動平均線が下降を続けた後に、横ばい、または上向きになり、価格が移動平均線を上抜いたとき。
- ② 移動平均線が上昇しているときに、価格が移動平均線を下回ったものの、再び移動平均線を突き抜けて上昇したとき。
- ③ 移動平均線が上昇しているときに、価格が移動平均線まで下降してきたが、移動平均線を割り込むことなく再度上昇に転じたとき。
- ④ 下降している移動平均線を価格が大幅に下回り、価格と移動平均線が大きく乖離し下落したとき（短期的な自律反発が期待できる）



#### 4つの売りポイント

- ① 上昇している移動平均線が、横ばいか下向きになり、価格が移動平均線を下に突き抜けたとき。
- ② 下降している移動平均線を価格が上回ったものの、再び移動平均線を割り込んだとき。
- ③ 下降している移動平均線の下で、価格が移動平均線まで上昇したものの、移動平均線を越えることなく再度下落に転じたとき。
- ④ 上昇している移動平均線を価格が大幅に上回り、価格と移動平均線が大きく乖離し上昇したとき。（短期的な自律反発が期待できる）

